

高山漁協 ヒラメの放流

6月7日に高山漁協で、波野小学校5、6年生の子どもたちがヒラメの放流を行いました。

県の職員の方からヒラメの生態について説明があったあと、放流を実施しました。

放流のあとは、小さい砂底の模型でヒラメが実際どのように砂に隠れるのかを観察したり、高山漁協で獲れる魚と触れ合ったり、-28℃の冷凍庫を見学したりしました。

普段なかなかできない体験に子どもたちは、とても楽しそうにしていました。



文化センター eスポーツ体験会実施

6月13日、肝付町文化センターにてeスポーツ体験会が行われました。

この日は、レースゲーム、太鼓の達人、脳トレゲームの3種類のゲームを体験しました。

参加された方は、普段あまりゲームをしない世代の方も多くいましたが、いざ始めてみると、新しい体験にとっても楽しそうにしていました。

参加した方からは、「普段は孫がしているのを見ているだけだったけれど、実際にしてみると楽しいですね」といった声がありました。



高山中学校 バレー部・柔道部表敬訪問

7月4日、高山中学校のバレー部と柔道部に所属する子どもたちが県大会等で優勝したことを受け、表敬訪問を行いました。

2団体は、それぞれ昨年の秋から新チームで練習を重ね、それぞれ7月末に行われる県大会に臨み、全国大会を目指します。

バレー部キャプテンの吉村皆真くん、柔道部キャプテンの上内侍瑠稀くん2人とも「全国目指して練習を頑張りたいです。」と意気込みを新たにしました。

町の若きエースたちの応援よろしくをお願いします！



第24回肝属地区スポーツ大会 肝付町選手団結団式

第24回肝属地区スポーツ大会の肝付町選手団結団式が6月19日、町文化センターで開催されました。陸上競技やバレーボール、柔道、ソフトテニスなどさまざまな競技が行われる同大会に町からは13競技、250名が参加。結団式では、選手団の代表が「肝付町の代表として正々堂々と大会に挑みます」と決意の言葉を述べ、健闘を誓いました。

